

9月11日	カラオケ	10名
9月25日	アロマせっけん作り	12名
10月23日	ドライブ	15名
11月13日	カラオケ	9名
11月27日	キャンドル作り	15名
12月11日	エイサー	13名
12月25日	しめ縄作り&クリスマス	18名
1月22日	アロマ芳香剤作り	16名
2月26日	スイーツデコ	14名
3月26日	カラオケ	8名

(キ) 自主製品販売会

月	内 容
10	市役所販売会 農福マルシェ・セルブ販売会 in 南えちぜん山海里 (委託販売)
11	農福マルシェ・セルブ販売会 in 越前おおの荒島の郷 (委託販売) Yell Fukui 2021 (委託販売)

委託販売先 大丸、五湖の駅

(ク) 生活日課(月～金曜日)

午 前		午 後	
8時50分 9時00分	着替え	13時10分 14時15分	作 業
9時00分 10時30分	朝礼・ラジオ体操 作 業	14時15分 14時30分	休 憩
10時30分 10時45分	休 憩	14時30分 15時25分	作 業
10時45分 11時55分	作 業	15時25分 15時40分	片づけ・終礼・日誌記入
11時55分 13時10分	昼食・休憩	15時40分 16時00分	着替え・帰宅

(ケ) 受託種目

受託科目	作業内容	関連業者	作業収入
受託作業	各種幼児教材製作	ジャクエツ(株)	277,692円
	食品用木工部品組立て	(有)相木	348,393円
	保冷バッグ洗浄	ヨシケイ	28,450円
	シール貼り・封筒入れ	えつすい	107,011円
	ゴミ袋袋入れ・クロス点検	ミヤゲン	82,575円
	昆布袋詰め	ヤマトタカハシ	535,822円
	昆布袋詰め・シール貼り等	日本海物産	1,048,863円
	縁材切り・封書入れ・際根太	永大	1,003,279円

	とろろ昆布袋入れ	敦賀昆布	154,927 円
	ダイレクトメール封入	奥井海星堂	120,497 円
	しめ縄製作	氣比さん参道いきいき会議	111,000 円
	その他	田中紙管・日本ハムなど	138,954 円
	小計		3,957,463 円
施設外作業	トイレ清掃	二州健康福祉センター	444,565 円
	法務局除草作業	アイビックス	134,400 円
	清掃（粟野駅）	敦賀市 生活安全課	612,480 円
	清掃（新疋田駅）	敦賀市 生活安全課	612,480 円
	ATM 清掃	徳久グットビズ	189,256 円
	松葉集め・エコリョク	宮川造園	39,260 円
	農福連携（摘果・収穫・間引き）	敦賀市農林水産振興課	151,000 円
	サンブリエ和久野・駅前マンション・サンブリエ曙	日章土地	365,000 円
	館内清掃	GH 桜ヶ丘	50,400 円
	その他	民家の除草など	93,368 円
	小計		2,692,209 円
自主製品		804,780 円	
合計			7,454,452 円

(コ) 苦情件数 1 件

### 3. 敦賀市障害者地域生活支援センターこだま（相談支援事業）

#### 1. 施設の概要

- (1) 事業所名称 敦賀市障害者地域生活支援センターこだま
- (2) 所在地 敦賀市神楽町1丁目3番20号
- (3) サービス名 敦賀市障がい者相談支援事業（市受託事業）平成17年4月1日受託  
指定特定相談支援事業 平成24年4月1日市長指定  
指定障害児相談支援事業 平成24年4月1日市長指定  
指定一般相談事業 平成24年4月1日知事指定
- (4) 給付の種類 地域生活支援事業、個別給付
- (5) 目的 障がい者や障がい児及びその家族に対し、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高めるための支援及び情報の提供等を経営的に  
行うことにより、障がい者や障がい児及びその家族の地域における生活を支援する。
- (6) 利用対象者 敦賀市内に居住し、地域において生活支援を必要とする障がい者や障がい児及びその家族
- (7) 事業内容 敦賀市障がい者相談支援事業  
(a) 福祉サービスの利用助言に関する事業  
(b) 社会資源を活用させるための支援に関する事業  
(c) 社会生活力を高めるための支援に関する事業  
(d) ピアカウンセリングに関する事業  
(e) 権利の擁護のために必要な援助に関する事業

- (f) 専門機関の紹介に関する事業
  - (g) 就労支援に関する事業
  - (h) その他関係機関との連絡調整等に関する事業
- 指定特定相談支援事業

131名

指定障害児相談支援事業

8名（うち3名は指定特定相談支援事業併用利用）

計 139名

指定一般相談事業  
 地域移行支援 …… 0名  
 地域定着支援 …… 2名

利用状況 2448件（市委託相談事業相談件数を除く）

- (8) 職員  
 センター長 1名（兼務）  
 相談支援専門員 3名（内1名センター長補佐、主任相談支援専門員兼務）  
 生活支援員 1名

## 2. 令和3年度事業実施内容

### (1) 利用者状況

#### (a) 利用者数

	実人員	身体障害	重度心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	125	9	6	78	28	4	1	5
障害児	10	2	0	5	0	2	0	2
計	135	11	6	83	28	6	1	7

(b) 相談等利用状況 4,002件

(2) 社会生活力を高めるための支援として、新たな取り組みを開催するにあたり意向調査のためアンケート 143名に送付した。また県の新型コロナウイルス感染状況評価指標に基づき、注意報、警報時にのみセンター内のフリースペースを開放して相談予定のない方でも立ち寄ることができる場を提供した。

(3) 敦賀市にお住まいの障がいのある方が、自身の障がいに関することや社会的障壁によって抱える悩み事、また成功体験談などについて、同じような立場にある仲間同士で語り合うことでエンパワメントやリカバリーしていくことを目的としてピアカウンセリングを開催した。  
 （年5回 コロナ禍のためすべてリモート開催）

\*5月…参加者によってテーマがあったほうが話しやすいことの確認

6月…コロナ禍における休日の過ごし方について

8月…体調がしんどくなる状況、時期について

9月、10月…8月と同じテーマによる開催

毎月第2金曜 15時半～16時半

(4) 職員の派遣依頼及び派遣状況

①敦賀市地域自立支援協議会の運営会議・相談支援部会・専門部会への参加

（就労支援部会 年11回、在宅者地域支援部会 年5回、  
 地域生活支援部会 年3回、権利擁護・虐待防止部会 年2回

療育部会 年4回)

就労支援部会に関しては、事務局と協力し幹事センターとして部会運営を行った。

- ②二州地区精神事例検討会企画委員会 (今年度開催なし)
- ③地域移行・地域定着促進連絡会 (今年度開催なし)
- ④民生委員児童委員連絡協議会にて相談事業所周知 (今年度開催なし)
- ⑤嶺南東特別支援学校保護者会にて相談事業所周知 (今年度開催なし)
- ⑥嶺南東特別支援学校 PTA 座談会 (今年度開催なし)

(5) 苦情件数 0件

(6) 新型コロナウイルス感染状況を鑑み、法人内事業所別感染症対策基準表を策定し、これに基づき相談支援体制を整えて対応した。

#### 4. 嶺南障害者就業・生活支援センターひびき

##### 1. 施設の概要

- (1) 事業所名称 嶺南障害者就業・生活支援センターひびき
- (2) 所在地 敦賀市神楽町1丁目3番20号(こだま内)
- (3) 事業名 障害者就業・生活支援センター事業(雇用安定等事業)の受託(国事業)  
障害者就業・生活支援センター事業(生活支援等事業)の受託(県事業)  
福井県障がい者等雇用促進支援事業(県単事業)
- (4) 目的 障がい者の職業生活における自立を図るためには、就職や職場適応などの就業面の支援ばかりでなく、生活習慣の形成や日常生活の管理など生活面の支援も重要であり、身近な地域で、就業及び生活面において、一体的かつ総合的な支援を提供することが必要である。  
このため、就職を希望する者、職場不適応により離職した者や離職のおそれがある在職者など、就職や職場への定着が困難な障がい者に対し、就業及びこれに伴う日常生活、社会生活上の支援を行う障害者就業・生活支援センター事業を実施することにより、障がい者の雇用促進及び職業の安定を図る。
- (5) 対象地域 嶺南福祉圏域
- (6) 利用対象者 嶺南福祉圏域に居住し、職業生活における自立を図るために就業及びこれに伴う日常生活又は社会生活上の支援を必要とする障がい者であって、次の条件に該当する者とする。
  - 1. 就職するため、また、継続的に雇用されるために、就業に係る支援と同時に日常生活において相当程度の支援が必要な者
  - 2. 一旦就職したものの、職場不適応を起し離職若しくは休職するおそれがある者又は職場不適応により離職した者若しくは休職している者等職場定着のために継続的な支援が必要な者
- (7) 事業内容
  - (a) 支援対象者の把握と周知広報
    - ① 関係機関との情報交換
  - (b) 就職に向けた支援
    - ① 支援計画の策定 ② 基礎訓練の実施 ③ 職業準備訓練、職場実習の斡旋
    - ④ 就職支援の実施
  - (c) 在職者に対する支援
    - ① 職場定着プログラムの策定 ② 職場定着支援の実施 ③ 職場不適応へ対応

④雇用継続が困難な場合の対応 ⑤事業主に対する雇用管理に関する助言

(d) 支援対象者等に対する日常・生活上の指導・助言

①相談に対する指導・助言の実施 ②巡回障害者就業相談会の実施

(e) その他

①関係機関連絡調整会議の実施 ②関係機関等に係る情報の提供

③公共職業安定所、福井障害者職業センターとの連携

④支援担当者の研修

(8) 職員	センター長	1名 (兼務)
	主任就業支援担当者	1名
	就業支援員	2名
	生活支援員	1名 (兼務)
	雇用促進支援員	1名

(9) 併設・提携施設

併設施設 敦賀市立やまびこ園

ワークサポート陽だまり

提携施設 (福) 若狭つくし会 つくしの家

(福) 二州青松の郷 ひまわりの家

(福) はこべ福社会 はこべの家

## 2. 令和3年度事業実施内容

(1) 利用者状況	332名
(2) 就職件数	42名
(3) 職業準備訓練の斡旋	6名
(4) 職場実習の斡旋	33件
(5) 相談・支援の件数	2,505件
(6) 事業主に対する雇用管理相談	512件
(7) 事業所数	119事業所
(8) 苦情受付件数	0件

(9) 職員の会議派遣等

① 福井労働局、職業センター、その他関係機関主催会議	
② 障害者就業・生活支援センター 連絡調整会議	年間2回
③ 就職サポート会議 (会議出席・派遣等)	毎月1回
④ ジョブガイダンス (ハローワーク敦賀、小浜)	2箇所
⑤ 障害者就業・生活支援センター中部・北陸ブロック経験交流会議	WEB開催
⑥ 障害者職業生活相談員資格認定講習 講師派遣	年間1回
⑦ ダイバーシティ経営セミナー 講師派遣	年間1回

(10) まとめ

(a) 新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて事業所訪問の自粛等、活動に制限が生じたが、新規相談者は例年を上回り、支援計画・基礎訓練・準備訓練・職場実習・就職支援を実施し42名の登録者が一般就労を実現した。

(b) 上記42名の就労者を含め、登録者332名に対する就職相談支援及び在職者の定着支援を実施。事業主支援として119事業所の相談・支援を実施した。事業所の依頼を受け、障害者雇用の導入に関するコーディネートや職場定着支援を実施した。

(c) 就業及び就業生活に関する相談・支援を2,505件実施した。特に安定した就業に必要な